



vol.14 幕別町 田邊 通 さん

## ～ PROFILE ～

氏名：田邊 通（たなべ とおる）

出身：大阪府

前職：保険医薬品卸売業の営業

趣味：硬式テニス、魚釣り、ドライブ、  
写真などアウトドア関係

## 地域おこし協力隊になったきっかけは？

子どものころにテレビで観た「ムツゴロウ王国」をきっかけに、漠然と北海道での生活に憧れを抱いていました。

12～13年前に北海道一周旅行をした際に、中札内村にある豆資料館の職員の方に十勝産の豆について教えていただいてから、豆の魅力を感じ、いつか十勝産の豆を使った事業に取り組みたいと思うようになりました。

求人サイトでたまたま幕別町の地域おこし協力隊の募集を見つけ、その当時は幕別町の存在を知りませんでした。調べてみると十勝の地域と知り関心を持ちました。募集職種が「まちの情報・魅力発信」とのこと、楽しそうだなと思い応募し、今に至ります。

## 日々の活動内容は？

ふるさと納税の返礼品の開発、町の特産品の開発に取り組んでおり、町内の事業者さんを訪問して協力依頼を行ったり、SNSを活用して返礼品の紹介を行ったりしています。

幕別町は農畜産業が盛んなので、返礼品は野菜などが中心となっています。返礼品として扱う野菜の種類を増やしたいと考えた時に、自分には農業の知識が全く無かったため、農作業を体験させていただきながら作業のお手伝いをして少しずつ勉強しており、作業風景などの写真を撮らせていただいて、育てた作物を返礼品として紹介できるように準備しています。

去年は幕別町産ミニトマト100%のミニトマトジュースを新たな返礼品とすることができました。やり取りをたくさん続けた結果、協力していただけたときは本当に嬉しいです！



和稔じよ収穫風景



返礼品は農畜産物に限らず、空港からの近さを活かしたイベント型や集客型の返礼品も開発したいと考えていますが、仕組みづくりなどクリアしなければならない課題が多い状況です。

この1年間活動に取り組み、まだ思うような結果を残せていなかったり、自分が感じた魅力を人に伝えることの難しさを痛感していますが、これからも楽しみながら活動させていただきたいと思っています。



Facebook  
@maku.okoshi



Twitter  
@makubetsu\_furu



Instagram  
@makubetsu\_furusato

📍 アジアで初めて生体輸入し、繁殖、飼育に成功し生まれた十勝ロイヤルマンガリツツア豚の子豚

## 今後の展望・目標は？

元々、妻と2人でカフェをやりたいという思いがあり、人が集まり喜んでもらえるような場所を作り、自分たちのペースで楽しく生活ができたらな。と漠然と考えています。豆の加工にも興味があるので、カフェの傍ら加工を手掛けたり、オンライン販売などをできたらと思っています。そのためには、農家さんや事業者さんとのつながりを今後さらに強くしていきたいと思っており、自分の任期満了後の活動に向けて、役場の方々にご理解いただきながら協力隊員としての活動を利用させていただいています。

また、幕別町で作られている希少な豆を、十勝産ではなく「幕別町産」としてブランディングできたらとも考えています。

残りの任期は1年半ほどありますが、任期満了後も幕別町に残りたいと考えているので、今からでも少しずつ動き出していきたいと思っています。

## 幕別町の魅力を教えてください！

幕別町は南北に長いまちで、北エリア（札幌方面）には商業施設が充実しており、生活するには苦労はしません。その一方で、南エリア（忠類方面）に行けば畑があったり林があったり、自然とも触れ合える素敵なまちです。「シーニックカフェちゅうるい」や明野ヶ丘公園「ピラ・リ」からの雄大な眺めがとても綺麗で、目でも心でも自然を楽しむことができるのが幕別町の魅力です。



📍 「ピラ・リ」から望む幕別町

また、北海道の冬は厳しいと言われていますが、十勝は降雪量が大して多くなく、年間通してそんなに苦に感じることはありませんでした。新雪のザクザクした音にはとてもワクワクしましたが、初めての雪かきはさすがにキツかったです(笑)